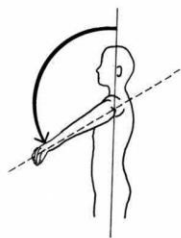


印字サンプル

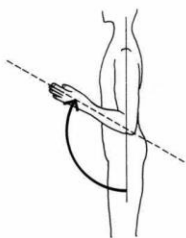
- 1 右冠状動脈が支配する部位で正しいのはどれか。
1. 前乳頭筋
 2. 中隔前 $\frac{2}{3}$
 3. 左房
 4. 左室下壁
 5. 左室側壁
- 2 回転加速度を感知するのはどれか。
1. 蝸牛管
 2. 球形囊
 3. コルチ器
 4. 耳小骨
 5. 三半規管
- 3 飛沫感染するのはどれか。
1. B型肝炎ウイルス
 2. MRSA(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)
 3. 緑膿菌
 4. インフルエンザウイルス
 5. *Clostridium difficile*
- 4 ダニエルスらの徒手筋力テストにおいて段階2(Poor)の筋と測定体位との組合せで誤っているのはどれか。
1. ハムストリングス——腹臥位
 2. 大腿筋膜張筋——長座位
 3. 大殿筋——側臥位
 4. 中殿筋——背臥位
 5. 腰方形筋——背臥位
- 5 関節可動域測定法(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準による)で正しいのはどれか。2つ選べ。



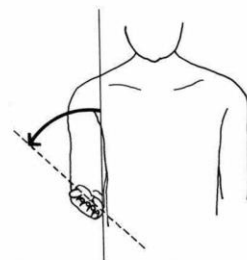
1. 手腕屈



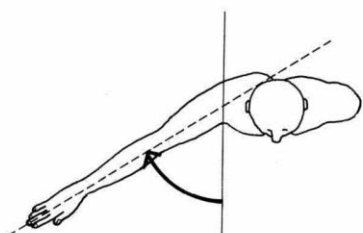
2. 肩内旋



3. 肘屈曲



4. 前腕回外



5. 肩水平伸展

—— 基本軸
----- 移動軸

- 6 温熱を目的とした超音波療法で正しいのはどれか。
1. 超音波プローブは対象部位に固定して照射する。
 2. 圧電効果によるエネルギー変換を用いている。
 3. 超音波振動による摩擦熱によって温熱作用が生じる。
 4. $0.1\text{W}/\text{cm}^2$ 未満の強度が推奨される。
 5. 3MHz では 1MHz より深部まで加熱できる。
- 7 肢誘導における心電図(別冊No.1)を別に示す。
- [別冊]
[No.1写真]
- 正しいのはどれか。
1. 心房細動
 2. 心房粗動
 3. II度房室ブロック
 4. 心室期外収縮
 5. 心室頻拍
- 8 呼吸機能評価で臨床上問題になるのはどれか。
1. 1回換気量 : 500ml
 2. 1秒率 : 90%
 3. 動脈血pH : 7.4
 4. PaCO_2 : 60mmHg
 5. PaO_2 : 90mmHg
- 9 超音波療法で誤っているのはどれか。2つ選べ。
1. 深部組織への照射は周波数 3MHz の導子を用いる。
 2. 凹凸部位への照射は水中法を用いる。
 3. $0.5\sim 1.0\text{W}/\text{cm}^2$ の強度は非温熱作用に用いる。
 4. ビーム不均等率(BNR)6以上の導子は $1\text{cm}/\text{秒}$ で移動させる。
 5. 照射面積は有効治療面積(ERA)の2倍以内とする。

10 次の文を読み [10] [11] の問に答えよ。

38歳の男性。30歳ころから歩行時にふらふらする感を自覚していた。最近、階段昇降で手すりが必要となり、構音障害と上肢の協調性低下も出現した。症状が徐々に進行し、屋内つたい歩きとなったため入院した。意識は清明。知能は正常である。感覚障害はなく、病的反射も認めない。兄も同様の症状を呈している。

臨床所見として認められるのはどれか。2つ選べ。

1. 企図振戦
2. Romberg徴候
3. 膝踵試験異常
4. ミオトニア現象
5. Lhermitte徴候

11 MRI(別冊No.2)を別に示す。

[別冊]
[No.2写真]

この症例はどれか。

1. ①
2. ②
3. ③
4. ④
5. ⑤